

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 消防団魅力度向上事業～カッコイイパパ・ママ魅力度再発見～

自治体名

佐賀県神埼市

消防団名

神埼市消防団

1 事業の目的

「消防団活動を広く周知してもらいたい」「家族に消防団活動を理解してもらいたい」という団員の意見があり、広く市民参加のイベントを開催することで、家族も参加しやすくなり、消防団訓練をしているパパ・ママを見てもらうことで、団員が訓練に参加しやすくなる。

2 事業内容

【消防団が活動しやすい環境構築】

1. 教養訓練の一般市民見学及び体験会開催

令和7年7月消防学校の教官を招いて、「規律訓練(行進間)」「心肺蘇生法及びAED講習」「ロープ結索訓練」を行った。また、市民に対しても体験会を開き同じ訓練を体験することを機会を設けた。

2. 消防団フェス2025開催

令和7年8月に新型活動服を着用した団員による夏季訓練と併せて、市民参加型の消防団フェスを開催した。当日は、地元大学生と協力し、「積載車の前で記念撮影」「水消火器的あてゲーム」「防災食の蒸しパン作り」などのフェスを実施した。

3. ポンプ性能検査見学

すべての部の所有する消防ポンプの性能検査を実施した。消防ポンプや積載車に興味がある方へ市民参加を呼び掛けた。

【積極的な広報】

市定例記者会見、LINE広報、地区回覧、教育施設から家庭へのチラシ配布

3 事業成果

【消防団が活動しやすい環境構築】

- 全団員の消防団活動服を高視認性活動服に更新させたことにより、新旧混在していた団員の活動服が統一され、団員の父、母、祖父、祖母を見に来ていた子供たちに対して、カッコイイ姿を見せることができ、団員のモチベーションの向上を図ることができた。

- 消防団自体の意識改革を行うことができた。消防団内部で市民と消防団が交流することについての重要性を共通認識として持つことができた。

【積極的な広報】

- 消防団行事を市民に周知したことにより、今まで消防団と関係を持っていなかった方からの問い合わせがあった。特に、消防団フェスについては、来場者が想定の60名を大幅に上回り200名程度の参加があった。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
地区回覧	回数	3回	3回	
LINE広報	回数	3回	3回	
団員アンケート	回数	1回	1回	
検討会議	回数	4回	8回	

5 その他参考情報

